

Lambda CANp ジルコニア式λセンサー

特徴

- 広帯域センサー：λ、A/F、%O₂の計測を行います。
- 燃料タイプ：H:C、O:C、N:C（比率は可変）及びH₂
- 応答時間：150ms以下
- 計測値：直接CAN出力（オプションでアナログ出力）
- コンパクト、排気管に直接マウント可能
- 圧力補償による高精度計測（オプション）

ECM ENGINE CONTROL
AND MONITORING



製品仕様

項目	仕様
応答速度	150ms以下（データ更新周期 ≤5ms 調整可）
燃料タイプ	H:C、O:C、N:C（比率は可変）及びH ₂
駆動電源	8-28 VDC、定格1.2A（最大 5A 1分間）
センサー取付部	広帯域λセンサー：18mm X 1.5mmネジ
寸法	CANモジュール：145mm x 120mm x 40mm 保護筐体 センサーケーブル：0.5m(センサー)+2m(標準)+3m(オプション)
動作温度範囲	CANモジュール：-55℃ ~ +125℃、IP67 センサー：850℃（連続使用時最大温度）
λ	計測レンジ：0.4 – 25 計測精度：±0.6%（ストイキ）、±0.9%（その他の領域）
A/F	計測レンジ：6 – 364 計測精度：±0.6%（ストイキ）、±0.9%（その他の領域）
F/A	計測レンジ：0.003 – 0.167 計測精度：±0.6%（ストイキ）、±0.9%（その他の領域）
φ	計測レンジ：0.04 – 2.5 測定精度：±0.6%（ストイキ）、±0.9%（その他の領域）
O ₂	計測レンジ：0 – 25% 計測精度：±0.1%
CAN出力	CAN 2.0A ISO 11898準拠 ECM ConfigurationソフトでCAN設定可能

オプション

■ λアナライザー 5220・ディスプレイオプション

計測値の表示や、アナログ出力、及びUSB、RS232データ通信を行います。

λ、A/F、Φ、O₂等の計測値を6chまで0-5Vのアナログで出力します。その他、センサーの経年変化による出力変化を再校正し、センサーのメモリチップの校正値を上書きできます。



■ 圧力補償 (P-COMP™)

圧力により酸素濃度が変化するために、大気圧付近以外での計測については、圧力補償により計測精度を高められます。

排気背圧（配管脈動による変化）、気圧の変化による誤差を補正します。プレターボおよびディーゼルやリーン燃焼での計測には不可欠です。

大気圧より20kPa以上高い排気圧力の場合、圧力補償オプションを推奨致します。



圧力補償センサー

取付部	: 1/4" NPT
計測レンジ	: 0 - 517kPa
計測精度	: ±0.7kPa